



アルコール検知器

チュウケン
酎 検ハチ公

取扱説明書



【お願い】

製品を使用する前に、この取扱説明書をお読みください。使用する際の注意事項が記載されています。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
また、必要な時にはすぐに取り出せるよう、大切に保管してください。

目 次

1. はじめに	3
1-1. 【重要】使用目的に関するご注意	3
1-2. 安全上の注意	3
1-3. 構成品	6
1-4. 各部の名称	6
2. 本体側の準備	7
2-1. 充電方法	7
2-2. マウスピース・ストローの接続	7
2-3. 電源のオン・オフ	7
3. 本体のみで運用する場合	8
3-1. 測定【プレジジョン（精密）モード】	8
3-2. 測定【高速テストモード】	8
3-3. 測定結果の説明	9
3-4. 測定結果の確認	9
3-5. 本体の設定画面	9
3-5-1. 表示言語の設定	9
3-5-2. 日付・時刻の調整	10
3-5-3. 測定単位の設定	10
4. パソコンに接続して測定するまでの準備	11
4-1. 準備	11
4-2. ソフトウェアのインストール	11
4-3. 測定者の登録	13
4-3-1. 測定者のリストを編集する	13
4-3-2. 管理者メニュー画面を開く	14
4-3-3. 測定者のリストをインポートする	15
4-4. カメラの設定	17
4. パソコンに接続して測定する	18
4-1. 測定手順	18
4-2. 測定結果について	19
5. 管理者メニュー	20
5-1. 管理者メニュー画面	20
5-2. システム設定	21
5-3. アルコール検知設定	21
5-4. ユーザー情報	22
5-5. 状態リスト	23
5-6. エクスポート	24
5-7. ログ表示	25
5-8. 終了する場合	25
6. Q&A	26
7. 点検について	27
8. センサーの交換・校正について	27
9. 仕様	27

1. はじめに

アルコール検知器『^{チュウケン}耐検ハチ公』をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

アルコール検知器(以降、本製品)は、息を吹きかけるだけでアルコールが体内に残っているかを測定する機器です。車両を運転する人の酒気帯びの有無をチェックすることができます。

■本製品の特長

- ・息を吹きかけるだけで、呼気中のアルコール濃度を測定することができます。
- ・息の吹き込み部(マウスピース)が交換して使用できるため、衛生的に運用できます。
- ・測定結果は、履歴画面で確認できます。
- ・リチウムイオン電池が内蔵されており、USBケーブルで充電して使用できます。

■パソコンに接続して使用することで、より便利に活用できます。

- ・画面表示に従って簡単に測定できます。
- ・測定結果は、アルコール濃度値に加え、状態を色分けして表示します。
- ・管理者は、CSV形式で編集した測定者データと写真データを紐付けして、測定者リストを作成します。
- ・管理者は、各測定者の測定履歴を確認することができ、結果をCSV形式で出力できます。

1-1. 【重要】使用目的に関するご注意

■運転可否の判断について

道路交通法第65条第1項には、「何人も、酒気を帯びて車両等を運転してはならない。」と遵守事項が定められています。本製品の測定結果は飲酒の有無を判断するための一つの判断材料であって、運転の可否を判断するものではありません。測定結果に基づいて、車両の運転や機器の操作などを行って良いか否かの判断に対して、本製品の製造者および販売に携わる関係者は一切責任を負いません。

■センサーの寿命、機器の校正について

本製品のセンサーは使用によって劣化するものであり、半永久的に使用できるものではありません。センサーの特性上、製造後約3年間または5万回の使用でセンサーが寿命となり、精度が保てなくなります。継続してご使用いただく場合、センサーを交換して校正をする必要があります。センサー交換及び校正は、弊社で行いますので、本書裏面に記載の問い合わせ先または、販売店に連絡してください。

■アルコール測定値について

呼気には個人差があります。飲食・体調・体質・時間帯等によって体内から発生するガスや薬の服用等により、本製品が検知する場合があります。ご理解の上でご使用ください。

1-2. 安全上の注意

本製品を操作する前に本書をよくお読みください。

●安全に正しくお使いいただくために

本書および本製品の表示では、製品を安全にお使いいただき、ご使用になる方や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次の用になっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

■表示の説明

誤った取り扱いをしたときに生じる危害、障害の程度を区分し説明します。

	警告	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容を示しています。
	注意	この表示の注意文を無視して誤った取扱いをすると、「損傷を負ったり物的損害が想定される」内容を示しています。
	お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できない、または、機能停止をまねく内容を示しています。

■図記号の説明

お守りいただく内容の種類を絵記号で区分し説明しています。

	○記号は、してはいけないこと「禁止」を示します。
	●記号は、しなければならないこと「指示」を示します。
	△記号は、注意を促す内容を示します

■電源について

	警告
	●家庭用電源以外の禁止 AC100V 家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	●電源アダプタの使用 専用の電源アダプタ以外は絶対に使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	●電源アダプタの取扱注意 電源アダプタ・ケーブルを傷つけたり、分解、加工、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねて使用しないでください。また、重い物を載せたり、加熱したりすると損傷し、火災・感電の原因となります。
	●ぬれた手での操作禁止 ぬれた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
	●たこ足配線の禁止 分岐ソケットを使用した、たこ足配線はしないでください。火災・感電の原因となります。

■取り扱いについて

	警告
	●車両の運転や機械の操作の最中に測定しない 注意が散漫になり、思わぬ事故を起こすおそれがあります。 車両の運転中に本製品を使用したことに起因する事故の責任に対して、当社は一切の責任を負いません。
	●改造の禁止 本製品を分解・改造しないでください。故障・感電の原因となります。
	●ぬらすことの禁止 本製品に水が入ったり、ぬらさぬようご注意ください。故障・感電の原因となります。
	●本製品に衝撃をあたえない 本製品に衝撃を与えないでください。故障・感電の原因となります。

お願い	●食事、喫煙、オーラルケア用品を使用した直後に測定しないこと 本製品は、呼気中のアルコール濃度を測定するため、お酒を飲んでいなくてもアルコール成分を含んだ食品・飲料や、においを含んでいるものを口にした後は、アルコールを検出する場合があります。 例として、発酵食品、粕漬、果物、洋酒入りの菓子、甘酒、ノンアルコールビール、栄養ドリンク、たばこ、マウスウォッシュ(洗口液)、薬などが該当します。 その場合、水でうがいをする、もしくは20分以上経過してから、測定してください。 ●飲酒中や直後の検査は避けてください。口腔内にアルコールが残っていると非常に高い値が測定されます。 ●アルコール成分以外の酸化炭素、揮発成分、化学物質(例えば喫煙)に反応して、アルコールを検出する場合があります。その場合、20分以上経過してから、該当物質の発生しない場所で測定してください。
-----	--

■使用・保管・お手入れについて

 注意	
	●次の場所で使用しないこと 湿度の高い場所（風呂場や加湿器のそば）、火気のそば（熱器具等の発熱するもの）、直射日光・高温の場所、油とびや湯気の当たる場所（調理台のそば）、使用温度範囲外（0～45℃）の環境、火災・故障の原因になることがあります。
	●次の場所に保管しないこと 直射日光の当たる場所、空調機器の近く、温度や湿度の変化が大きな場所、温度範囲外（0～45℃）の場所、車両の内部、湿度の高く水のかかる場所、ほこりが多い場所、振動の多い場所、気化した薬品が充満した場所や薬品に触れる場所、強い磁界を発生する装置などが近くにある場所、アルコール類が置かれている場所、芳香剤・たばこ等の強いにおいのする場所
	●汚れは柔らかい布で拭くこと 本製品が汚れた場合、必ず電源を切ってから、少量の水または中性洗剤を湿らせた柔らかい布で拭いてください。熱湯、揮発性溶剤（アルコール、シンナーなど）を使用しないでください。表面を損傷する恐れがあります。

お願い	●専用の梱包箱に入れて保管すること 本製品を長期間使用しない場合は、電源を切って、専用の梱包箱に戻して保管してください。
-----	---

■こんなときには

 警告	
	●発煙への対処 万一、煙が出ている、異臭がする等の異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに本製品の電源アダプタをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。
	●水が本製品の内部に入った場合の対処 万一、内部に水が入った場合は、本製品の電源アダプタをコンセントから抜いて、ご購入店か弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、故障・感電の原因となります。
	●電源アダプタ、コードが傷んだ場合の対処 電源アダプタ、コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線等）のまま使用すると、火災・感電となります。すぐに本製品の電源アダプタをコンセントから抜いてご購入店か弊社に修理をご依頼ください。

■その他のご注意

 注意	
	●雷のときの注意 雷が激しいときは、電源アダプタをコンセントから抜いてください。万一落雷があった場合、火災・感電の原因となることがあります。雷が発生した際は、感電のおそれがあるので、電源アダプタ及びケーブルに触れないようにしてください。
	●電源ケーブルの清掃 コンセントとソケットの間のほこりは定期的に（半年に1回程度）に取り除いてください。放置しておくと、火災・感電の原因となることがあります。
	●長期間ご使用にならないときの注意 長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタをコンセントから抜いてください。また、長期間ご使用しないとバッテリー残量が少なくなっています。充電してからご使用ください。

●免責事項について

- ・本製品の測定結果は飲酒の有無を判断するための一つの判断材料であって、運転の可否を判断するものではありません。測定結果に基づいて、車両の運転や機器の操作などを行って良いか否かの判断に対して、当社は一切責任を負いません。
- ・地震・雷・風水害などの天災および当社責任以外の火災、第三者による行為、その他事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・「取扱説明書」（本書）の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、一切責任を負いません。
- ・本書に記載されている付属品以外の機器の接続やソフトウェアの使用により、誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・事故や本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、本製品に登録されたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

●商標について

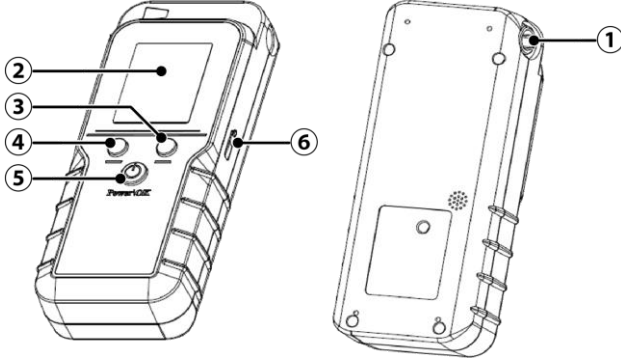
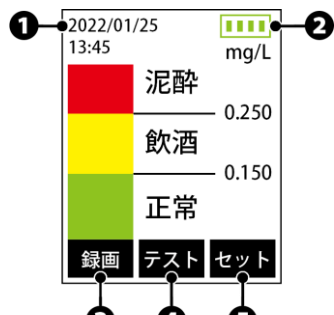
- ・本書に記載されているその他の製品名、会社名は、各社の登録商標、または商標です。

1-3. 構成

万一、不足や損傷している場合は、お手数ですがお買い上げの販売店または弊社へご連絡ください。

				
検知器本体 × 1	USB ケーブル × 1	USB 電源アダプタ × 1	マウスピース① × 2	マウスピース② × 4

1-4. 各部の名称

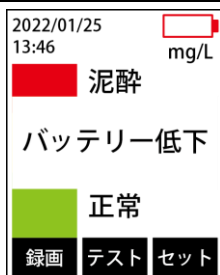
 	① 通気口：マウスピースを接続します ② 液晶画面：カラーで測定値を表示します ③ 右ボタン：設定画面を開きます ④ 左ボタン：履歴画面を開きます ⑤ 中央ボタン：【長押し】電源のオン/オフ 【短押し】測定開始 ⑥ microUSB 端子：USB ケーブルを接続して充電・通信を行います 【メイン画面の説明】 ① 日付時刻 ② バッテリー残量 ③ 左ボタンの操作：測定履歴の確認 ④ 中央ボタンの操作：測定開始 ⑤ 右ボタンの操作：設定画面を表示
--	---

2. 本体側の準備

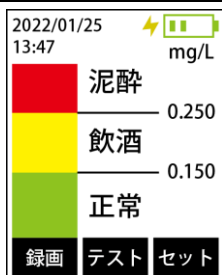
測定する前のアルコール検知器本体の準備する内容です。

2-1. 充電方法

【メモ】お買い上げ後初めて使用する場合、または長期間ご使用していない場合、バッテリー残量が少ないため充電してからご使用ください。



充電してください



⚡：充電中



バッテリー残量は、画面右上側のアイコンで確認できます。電池アイコンが赤色表示になったら、充電してください。

「バッテリー低下」と表示されている場合、バッテリー残量が非常に少ないため、すぐに充電をしてください。正確に測定できなくなります。

microUSB 端子に USB ケーブルを接続します。USB ケーブルに、USB 電源アダプタを接続し、充電をします。



2-2. マウスピース・ストローの接続



測定時に、マウスピースを通気口に接続します。保管時は、マウスピースを取り外してください。また、直径 12mm のストローでも代用できます。

【ご注意】マウスピースを消毒液で除菌後に測定すると、アルコールが測定される場合があります。その際、水洗いをして、水分を十分に拭き取ってからご使用ください。

2-3. 電源のオン・オフ



中央ボタンを「長押し」すると、電源がオンになり、液晶画面が表示されます。

電源を切る場合、中央ボタンを「長押し」します。

【メモ】3分間何も操作をしないと、自動で電源がオフになります。

3. 本体のみで運用する場合

アルコール検知器本体のみ(パソコンを使用しない)で使用する手順です。

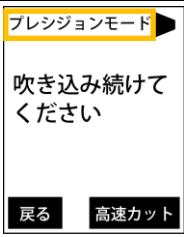
【重要】測定時の注意事項

- ・測定する前に水でうがいしてください。直前の飲食物の影響により、検知する可能性があります。
- ・測定後、次の人が測定するまでの間隔を空けてください。未検出(0.000mg/L)の場合、30秒程間隔を空けてください。もし、アルコールが検出された場合、2分以上の間隔を空けてください。
- ・もし、0.500mg/L以上のアルコールが検出された場合、5分間測定せずに放置してください。
- ・測定値の履歴を残す場合、「プレジジョンモード」で測定してください。
- ・測定後、マウスピースは、水を含ませた布で拭き取り、その後、水分を拭き取ってください。

3-1. 測定【プレジジョン(精密)モード】

測定方法は、「高速テストモード」と「プレジジョン(精密)モード」の2種類あります。

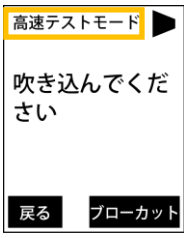
【重要】測定値の履歴を残すためには、「プレジジョンモード」で測定してください。

 1. 電源を入れてから、中央ボタンを押します。 測定画面が表示されます。	  2. 「プレジジョンモード」と表示されていない場合、右ボタンを押して切り替えます。
 3. マウスピースに口をつけて息を吹き続けます。 <u>「ピー」と音が鳴っている間(約5秒間)、 息を強く吹き続けます。</u>	 4. 測定結果が表示されます。 続けて測定する場合は、右ボタンを押し、 測定を終える場合は、左ボタンを押します。
※「吹き込みが中断しました」と表示された場合、吹く息が弱い、または短いため測定できません。 息を強く吹き直してください。	

3-2. 測定【高速テストモード】

高速テストモードは、簡易的に測定するモードです。

【重要】「高速テストモード」で測定すると、履歴画面に測定値は表示されません。

 1. 電源を入れてから、中央ボタンを押します。 測定画面が表示されます。	  2. 「高速テストモード」と表示されていない場合、右ボタンを押して切り替えます。
3. マウスピースに口をつけて息を吹き続けます。 <u>「ピー」と音が鳴っている間(約5秒間)、 息を強く吹き続けます。</u>	4. 測定結果が表示されます。 続けて測定する場合は、右ボタンを押し、 測定を終える場合は、左ボタンを押します。

3-3. 測定結果の説明

呼気中のアルコール濃度 (BrAC) の測定結果は、「正常」/「飲酒」/「泥酔」の3段階で表示されます。

 【正常】 緑色 0.000~0.149 mg/L です。	 【飲酒】 黄色 (音が鳴ります) 0.150~0.249 mg/L です。	 【泥酔】 赤色 (音が鳴ります) 0.250 mg/L 以上です。
---	--	--

【メモ】 0.040 mg/L 未満の値は、0.000 mg/L と表示されます。

3-4. 測定結果の確認

測定結果を確認することができます。

【重要】 安全運転管理者は、運転者の酒気帯びの有無を確認・記録し、1年間の記録の保管が必要です。

今後、運転者の酒気帯びの有無を、目視およびアルコール検知器を用いて確認・記録し、1年間保存することが義務化される予定です。(2022年8月現在)

		
1. 左ボタンを押します。 履歴画面が表示されます。	2. 上図は、プレジジョンモード で測定した場合の履歴です。 測定値が表示されます。	3. 上図は、高速テストモードで 測定した場合の履歴です。 結果のみ表示されます。
4. 履歴を切り替える場合、左・右ボタンを押して切り替えます。 5. 履歴画面を終了する場合、中央ボタンを押します。		

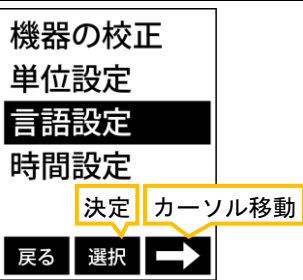
3-5. 本体の設定画面

日付・時刻の調整、測定単位の設定、及び表示言語の設定を行うことができます。

設定画面内に「機器の校正」項目がありますが、保守用の設定項目です。操作しないください。

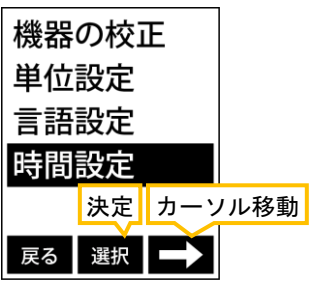
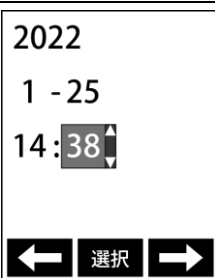
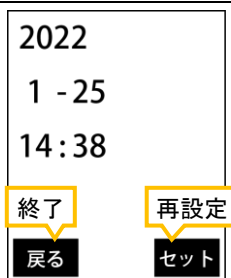
3-5-1. 表示言語の設定

画面に表示する言語(日本語・英語)を変更できます。

		
1. 電源を入れてから、 右ボタンを押します。 設定画面が表示されます。	2. 右ボタンを押して、[言語設 定]にカーソルを合わせ、 中央ボタンを押します。	3. 右ボタンを押して、設定する 言語にカーソルを合わせ、 中央ボタンを押します。

3-5-2. 日付・時刻の調整

正確な測定記録を残すため、日付・時刻を合わせておきます。

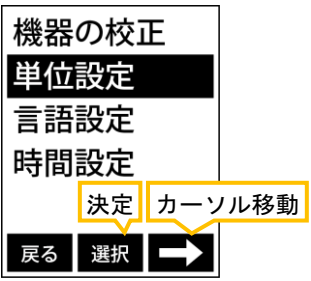
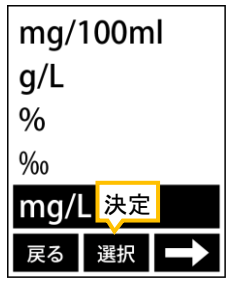
 1. 電源を入れてから、右ボタンを押します。設定画面が表示されます。	 2. 右ボタンを押して、[時間設定]にカーソルを合わせ、中央ボタンを押します。	 3. 時刻設定画面が表示されます。右ボタンを押します。
 4. 「年」を変更できます。右・左ボタンを押して、変更できます。中央ボタンを押すと決定し、「月」の変更に移動します。	 5. 手順4の操作を繰り返して、「月」「日」「時」「分」の順で変更できます。	 6. 「分」まで設定すると、上図様の画面になります。左ボタンを押して、設定を終了します。

3-5-3. 測定単位の設定

測定単位を変更できます。通常は「mg/L」（道路交通法の酒気帯び運転の基準値単位）を使用します。

「mg/L」とは、「ミリグラムパーリットル」と読みます。

「0.1mg/L」の場合、呼気1リットル中に、0.1mg(0.0001g)のアルコール濃度が含まれています。

 1. 電源を入れてから、右ボタンを押します。設定画面が表示されます。	 2. 右ボタンを押して、[単位設定]にカーソルを合わせ、中央ボタンを押します。	 3. 右ボタンを押して、設定する単位にカーソルを合わせ、中央ボタンを押します。
---	--	--

4. パソコンに接続して測定するまでの準備

本製品の最大の特長として、パソコンに接続して使用することで、データ管理ができます。

4-1. 準備

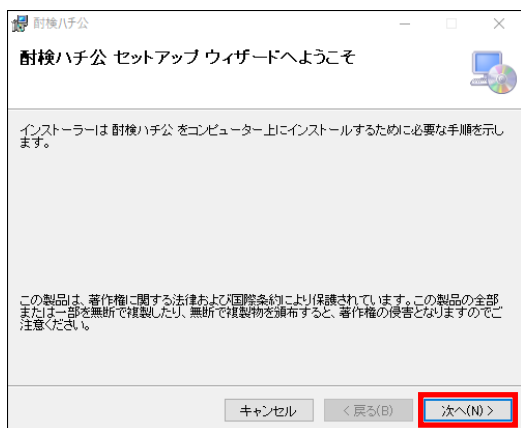
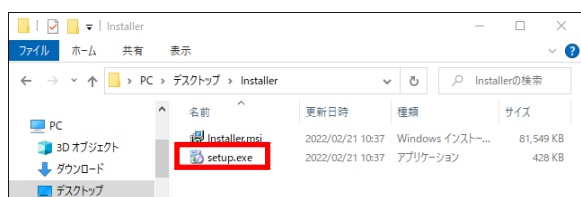
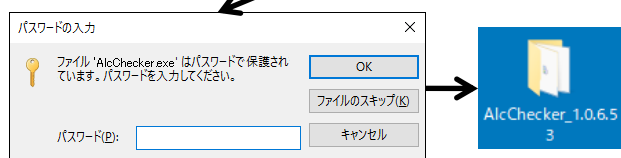
専用ソフトウェアをインストールする前に、次の機材やデータをご用意してください。

- Web カメラ付きの Microsoft Windows 10/11 のパソコンで、接続可能な USB 端子があること。
【推奨性能】CPU : Intel® Core™ i3 以上、RAM メモリ : 4GB 以上、Web カメラ : 1280×720 以上、Web カメラ無しでも測定できますが、撮影記録が残りません。
- 推奨モニターサイズ : 1366×768、1280×720 (HD サイズ)
1920×1080 (FHD) サイズでも使用できますが、画面が左上側に表示され、右下側に余白が生じます。
[スタート] → [設定] → [ディスプレイ] から、ディスプレイの解像度を調節してください。
- 表計算ソフトがインストールされていること (CSV 形式のファイルを編集します)
- 測定者の顔写真データ (160×160～480×480 ピクセル程度、JPG 形式)

4-2. ソフトウェアのインストール

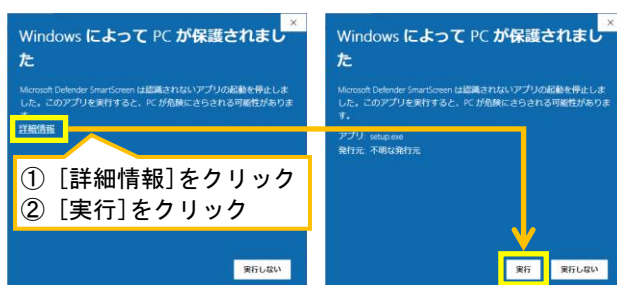
専用ソフトウェアを、弊社のホームページからダウンロードし、インストールします。

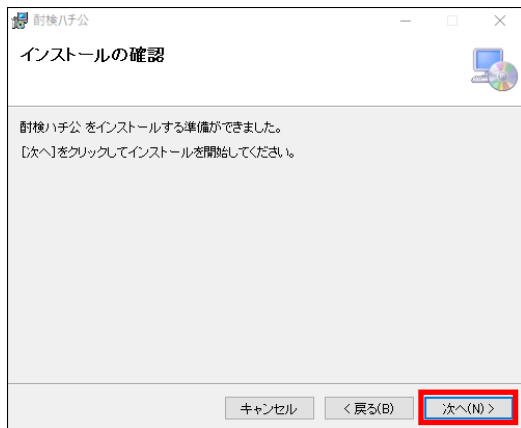
【ご注意】専用ソフトウェアは、ウイルス対策ソフトの影響により、ダウンロードできない場合があります。その際は、セキュリティの設定の変更することで改善する場合があります。



- 「専用ソフトウェア」を、以下の本製品紹介ページ(下部)からダウンロードします。
http://www.lets-co.jp/lets/security/chuken_hachikou.html
- ダウンロードしたファイルを、デスクトップに解凍します。パスワードが要求されます。パスワードを入力し、[OK]をクリックします。パスワードは付属の取扱説明書に記載されています。
- 解凍したフォルダー内の[Setup.exe]を、ダブルクリックします。
- 耐検ハチ公 セットアップウィザード画面が表示されます。[次へ]をクリックします。

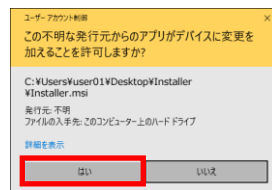
【メモ】「Windows によって PC が保護されました」と画面に表示された場合



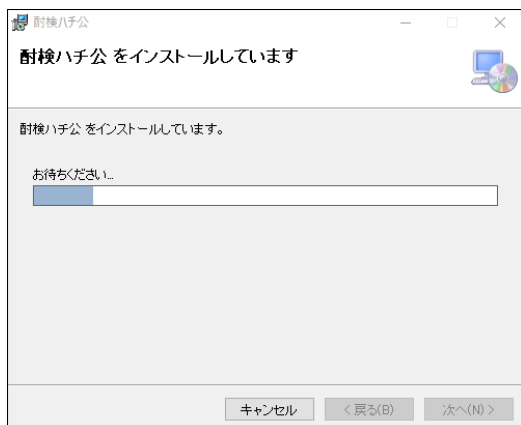


5. 「インストールの確認」画面が表示されます。
[次へ]をクリックします。

6. ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックします。

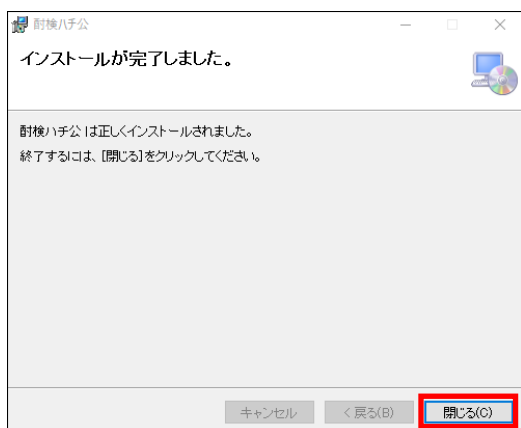


7. インストール中です。
しばらくお待ちください。

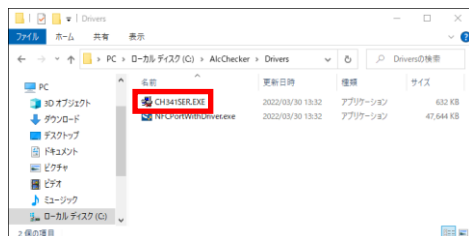


8. インストールが完了しました。
[閉じる]をクリックします。

デスクトップ上に、[耐検ハチ公]の
ショートカットアイコンが生成されます。



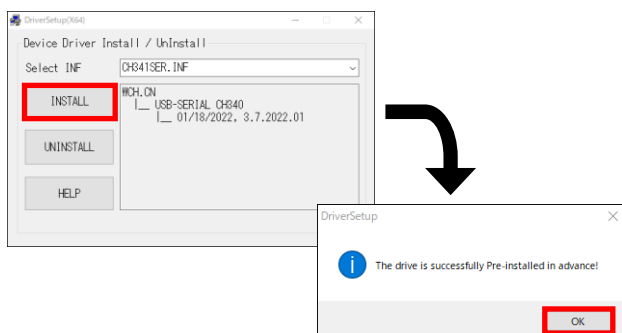
■次に、ドライバーをインストールします。



1. エクスプローラーから、
「C:\¥AlcChecker¥Drivers」を開きます。
2. [CH341SER.EXE]をダブルクリックします。
ユーザーアカウント画面が表示された場合、
[はい]をクリックします。

3. [INSTALL]をダブルクリックします。
ドライバーのインストールを開始します。

4. インストールを終えると、左図の画面が表示
されます。[OK]をクリックします。



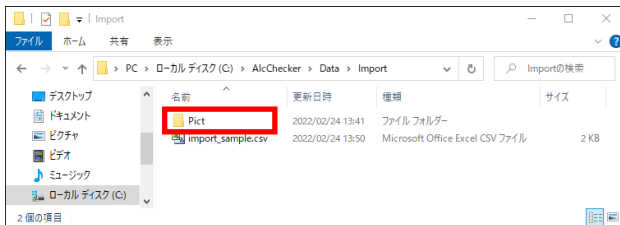
4-3. 測定者の登録

本体とパソコンを接続後、管理者メニュー画面を開き、測定者の登録を行います。

4-3-1. 測定者のリストを編集する

測定者のリストを作成します。測定者の写真画像ファイル(JPG 形式)をご用意ください。

写真ファイルが無い場合、識別用として任意のイラスト・写真(例：果物)(JPG 形式)をご用意ください。



1. エクスプローラーから、
「C:\¥AlcChecker¥Data¥Import」を開きます。

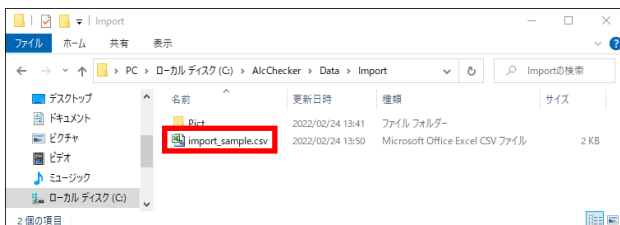
2. [Pict] ファイルを開きます。



3. サンプルデータとして、1 枚の画像ファイル
が保存されています。
この場所に、測定者の写真画像を保存します。



4. 画像ファイルは、「ID 番号_氏名.jpg」です。
次手順の CSV ファイルの編集時に、ID と写真
ファイル名を一致させます。
画像ファイルを置いたら、前の画面(Import)
に戻ります。
ID 番号は、1~6 桁の数字です。



5. CSV ファイルをダブルクリックして、
表計算ソフトを起動します。

6. サンプルとして 1 名のデータが記入されています。測定者の情報を追加・編集します。

	A	B	C
1	ID	氏名	画像ファイル名
2	777	レッツ太郎	C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥777_レッツ太郎_本社.jpg
3			

7. 測定者の情報を入力します。[ID]、[氏名]、[画像ファイル名]を入力します。

画像ファイル名の入力は、「C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥画像ファイル名」です。

	A	B	C
1	ID	氏名	画像ファイル名
2	152	伊藤 太郎	C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥152_伊藤 太郎.jpg
3	161	佐藤 大輔	C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥161_佐藤 大輔.jpg
4	162	山本 雅子	C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥162_山本 雅子.jpg
5	163	小林 正雄	C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥163_小林 正雄.jpg
6	261	中村 裕子	C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥261_中村 裕子.jpg
7	262	鈴木 愛	C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥262_鈴木 愛.jpg
8	263	川口 遥	C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥263_川口 遥.jpg
9	301	西本 賢一	C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥301_西本 賢一.jpg
10	302	高橋 直樹	C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥302_高橋 直樹.jpg
11	303	マイクスミス	C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥303_マイクスミス.jpg

ID 番号(最大 6 ケタ)

氏名

[画像ファイルの保存先]_[ファイル名]

8. CSV ファイルを、名前を付けて保存し、フォルダーを閉じます。

4-3-2. 管理者メニュー画面を開く

測定者の登録や設定を行う管理者メニュー画面を開きます。



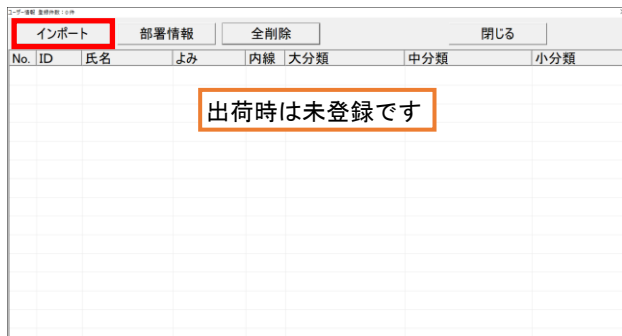
1. Web カメラ付パソコンと本体を、付属の USB ケーブルで接続します。
USB ケーブルを接続すると、本体に電源が入ります。
2. デスクトップ上の[耐検ハチ公]のショートカットアイコンをクリックして、ソフトウェアを起動します。
(ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックします。)
3. 画面右下側の  アイコンをダブルクリックします。
または、起動画面内の[検査開始]以外の場所をダブルクリックします。
4. 管理者メニュー画面に入るパスワードを入力します。
「123456」と入力し、[OK]をクリックします。
5. 管理者メニュー画面が表示されます。
[ユーザー情報]をクリックします。
ユーザー情報画面が開きます。

次のページ以降の説明を参照して、測定者のリストを登録します。

4-3-3. 測定者のリストをインポートする

測定者のリストをインポートして、ソフトウェアに登録します。

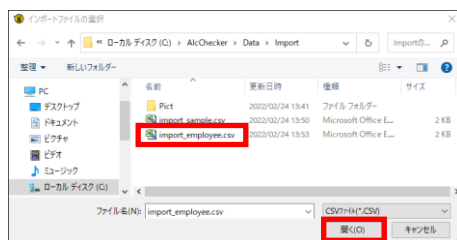
【メモ】インポート操作をする前に、4-3-1 項を参照して測定者のリストを作成してください。



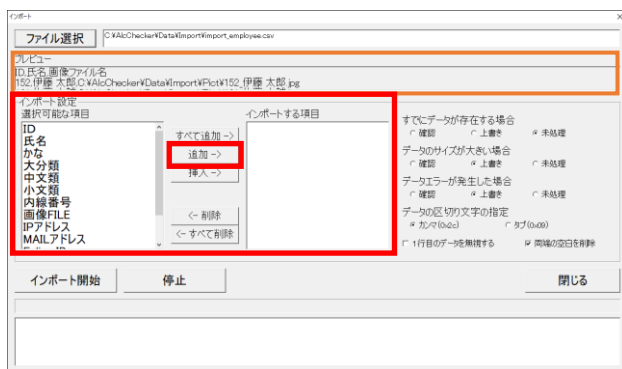
1. ユーザー情報画面を開きます。
画面左上側の[インポート]を、クリックします。



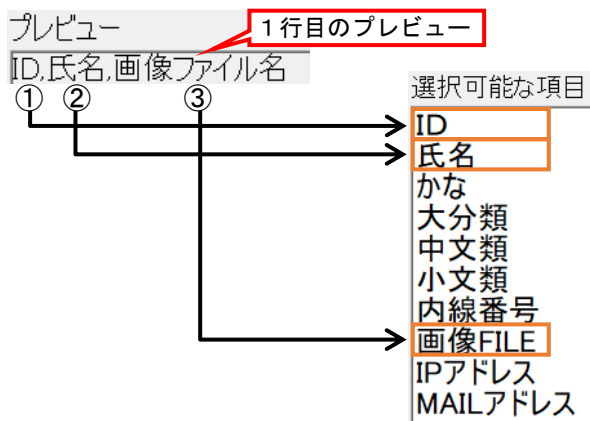
2. インポート画面が開きます。
画面左上側の[ファイル選択]を、クリックします。



3. 「C:\¥A\cChecker¥Data¥Import」を開き、
4-3-1 項で作成した CSV ファイルを選択し、
[開く]をクリックします。
ファイルが読み込まれます。



4. インポートする項目を順番に指定します。
1 行目のプレビュー項目を参照しながら、
インポートする項目を、下図の丸番号順に選
択します。

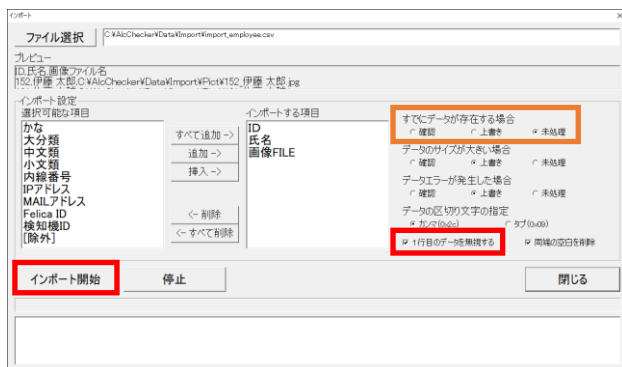


左図の様に、

- ①[ID (ID)],
- ②[氏名 (氏名)],
- ③[画像 FILE (画像ファイル名)]

の順に「選択可能な項目」を選択し、
[追加->]をクリックします。

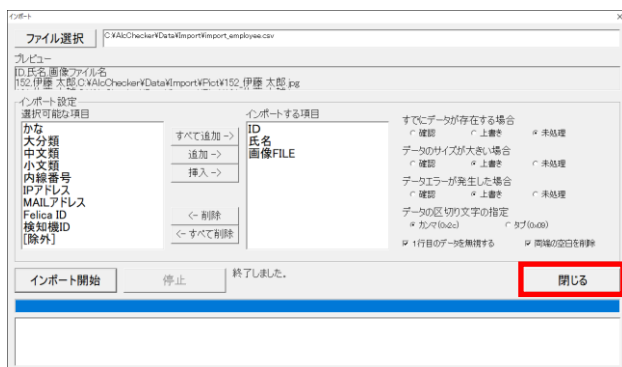
「インポートする項目」欄に移動します。



5. 1行目のデータを無視するに☑を入れます。
(CSV ファイルの 1 行目に項目名があるため)

また、既にインポートデータが存在している
場合、上書きするかの設定をします。

確認後、[インポート開始]をクリックします。



6. インポートを開始します。
処理状態が表示されます。
終了後、[閉じる]をクリックします。

インポート						
No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類
1	152	伊藤 太郎			---	
2	161	佐藤 大輔			---	
3	162	山本 雅子			---	
4	163	小林 正雄			---	
5	261	中村 裕子			---	
6	262	鈴木 愛			---	
7	263	川口 通			---	
8	301	西本 賢一			---	
9	302	高橋 直樹			---	
10	303	マイク スミス			---	

7. 登録者データが追加されます。
8. 登録リストを編集する場合、
対象者欄を選択し、右クリックします。
表示ボックスは次の通りです。
- ・[追加]：リストを追加します。
 - ・[編集]：選択者のリストを編集します。
 - ・[削除]：選択者のリストを削除します。
 - ・[全削除]：全リストを削除します。

Web カメラで撮影して登録

ユーザー情報

No. 301

ID 301

氏名 西本 賢一

かな

内線番号

IPアドレス

メールアドレス

FelCa IDm

アルコール検知機ID

部署情報

大分類

中分類

小分類

「---」を選択

OK

キャンセル

9. [追加]または[編集]を選択、または
対象者の行をダブルクリックした場合、
左図の画面が表示されます。
- ・[コード(番号)]・[氏名]を入力します。
 - ・[画像]は、写真ファイルを変更します。
 - ・[カメラ]は、Web カメラに映した画像を、
画像として登録します。

設定後、[OK]をクリックします。

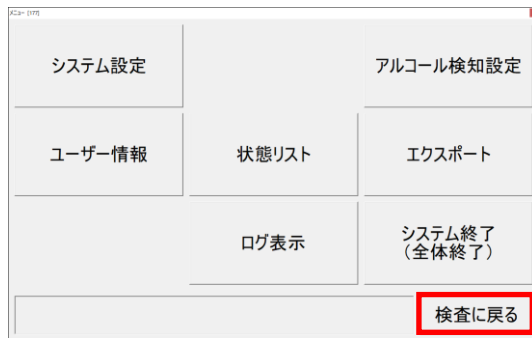
【メモ】「アルコール検知器 ID」は、本体のシ
リアル番号(6 ケタ)を指定して使用する場合
に登録します。



10. [削除]または[全削除]を選択すると、確認画面が表示されます。[OK]をクリックすると、ユーザー情報が削除されます。次に履歴情報削除の確認画面が表示されます。[OK]をクリックすると、履歴データが削除されます。

システム管理 履歴情報: 10件							
インポート		部署情報		全削除		閉じる	
No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	152	伊藤 太郎		---			
2	161	佐藤 大輔		---			
3	162	山本 雅子		---			
4	163	小林 正雄		---			
5	261	中村 裕子		---			
6	262	鈴木 愛		---			

11. 登録を終える場合、画面右上の[閉じる]をクリックします。画面を閉じます。

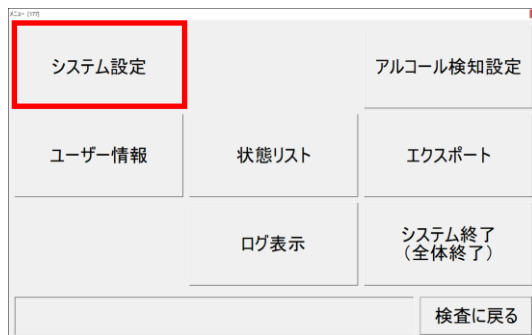


12. 管理者メニュー画面に戻ります。管理者メニューを終了する場合は、[検査に戻る]をクリックします。

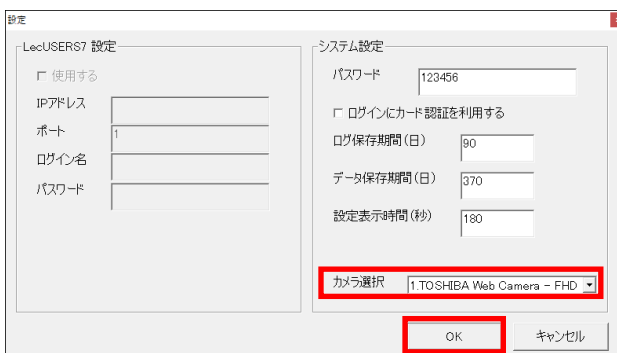
ソフトウェアを終了する場合は、[システム終了]をクリックします。

4-4. カメラの設定

Web カメラを使用する場合、撮影する Web カメラを選択します。



1. 4-3-2 項を参照して、管理者メニュー画面を開きます。
[システム設定]をクリックします。
システム設定画面が開きます。



2. 撮影する Web カメラを選択します。
内カメラ・外カメラがあるパソコンの場合、
撮影するカメラを選択します。
設定後、[OK]をクリックします。

3. 管理者メニュー画面に戻ります。管理者メニューを終了する場合は、[検査に戻る]をクリックします。

4. パソコンに接続して測定する

検知器とパソコンを接続して、測定する方法です。

【重要】安全運転管理者は、運転者の酒気帯びの有無を確認・記録し、1年間の記録の保管が必要です。

今後、運転者の酒気帯びの有無を、目視およびアルコール検知器を用いて確認・記録し、1年間保存することが義務化される予定です。(2022年8月現在)

4-1. 測定手順

【重要】測定時の注意事項

- 測定する前に水でうがいしてください。直前の飲食物の影響により、検知する可能性があります。
- 測定後、次の人が測定するまでの間隔を空けてください。未検出(0.000mg/L)の場合、30秒の間隔を空けてください。もし、アルコールが検出された場合、2分以上の間隔を空けてください。
- もし、0.500mg/L以上のアルコールが検出された場合、5分間測定せずに放置してください。
- 測定後、マウスピースは、水を含ませた布で拭き取り、その後、水分を拭き取ってください。



1. Web カメラ付パソコンと本体を、付属の USB ケーブルで接続します。

USB ケーブルを接続すると、本体に電源が入ります。

2. デスクトップ上の[耐検ハチ公]のショートカットアイコンをクリックして、ソフトウェアを起動後、[検査開始]をクリックします。(ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、[はい]をクリックします。)



3. 検査する測定者を選択し、ダブルクリックします。

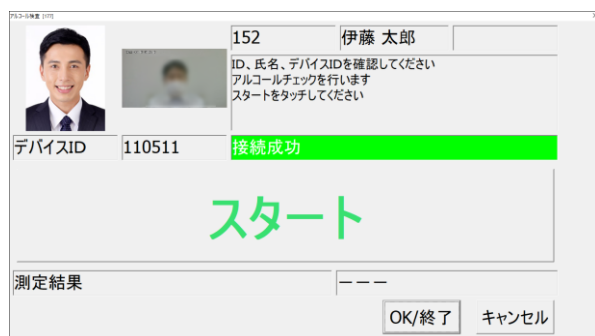
[検索]をクリックすると、テンキー画面が表示され、ID番号で測定者を検索できます。

(検索項目は、「ID」を選択します。)

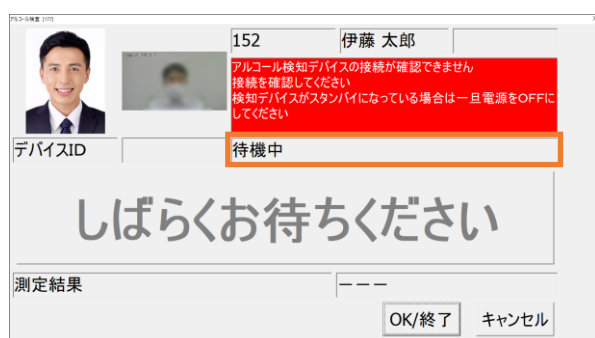
ID番号を入力すると、リストが絞られます。

[×]をクリックすると、テンキーは消えます。

4. 「接続成功」と表示されていることを確認します。[スタート]をクリックします。



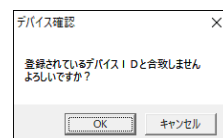
【メモ】5-3項のクイックモードが設定されている場合、左図の画面が表示されず、手順5の画面が表示されます。



- ・「待機中」と表示されている場合、本体の電源および接続を確認します。

- ・本体は3分間何も操作しないと、自動で電源がオフになります。長押ししてオンにします。

- ・デバイス確認画面が表示された場合は、[OK]をクリックします。



5. 「測定準備完了」と表示され、中央に「息を吹きかけてください」と表示されます。マウスピース（ストロー）を付けた本体を手に持ち、息を吹きかけます。

6. マウスピース（ストロー）に、息を吹きます。プログレスバーが右端に表示されるまで、息を強く吹き続けます。

- 息を吹き付けが弱い・短い場合、
「もう少し長く息を吹きかけてください」と表示されます。
再度、息を強く吹き続けてください。

7. 「測定終了」と表示されます。
アルコール量が表示され、測定結果が表示されますので確認します。
[OK/終了]が表示されるまでお待ちください。
8. 測定結果を確認後、[OK/終了]をクリックして測定を終了します。起動画面に戻ります。

4-2. 測定結果について

アルコール量の測定結果は、次の通りです。（微量基準アルコール濃度が「0.1mg/L」の場合です。）

アルコール量 (mg/L)	測定結果	表示色	表示コメント
0.000	未検出	緑色：白文字	結果は、未検出です。 (0.040 mg/L 未満の値は、0.000 mg/L と表示されます。)
0.040～0.099※	設定基準以下検出	緑色：赤文字	結果は、設定基準以下検出です。 基準値以下ですが微量のアルコールが検出されました。
0.100※～0.149	設定基準以上検出	黄色：黒文字	結果は、設定基準以上検出です。 設定基準以上のアルコールが検出されました。
0.150～0.249	違反レベル	黄色：黒文字	結果は、違反レベルです。 違反レベルのアルコールが検出されました。
0.250～	泥酔状態です	赤色：白文字	結果は、泥酔状態です。

※微量基準アルコール濃度は変更できます。詳細は、「5-3. アルコール検知設定」を参照。

【メモ】「mg/L」とは、「ミリグラムパーリットル」と読みます。

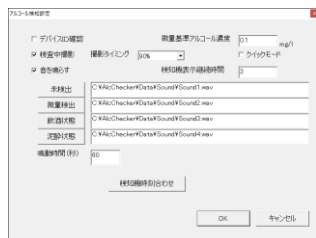
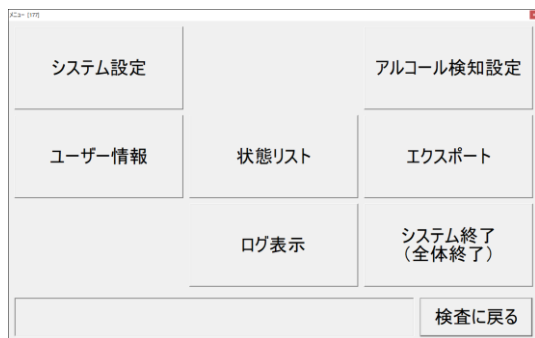
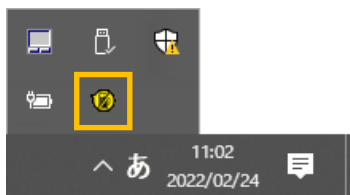
「0.1mg/L」の場合、呼気1リットル中に、0.1mg (0.0001g) のアルコール濃度が含まれています。

5. 管理者メニュー

管理者メニュー画面から、測定履歴の確認や、設定を行うことができます。

5-1. 管理者メニュー画面

管理者メニュー画面を開く・閉じる方法です。



1. デスクトップ上の[耐検ハチ公]のショートカットアイコンをクリックして、ソフトウェアを起動します。

2. 画面右下側の  アイコンをダブルクリックします。
(または、起動画面内の[検査開始]以外の場所をダブルクリックします。)

3. 管理者画面に入るパスワードを入力します。
「123456」と入力し、[OK]をクリックします。

4. 管理者メニュー画面が開きます。
この画面から各設定を行います。

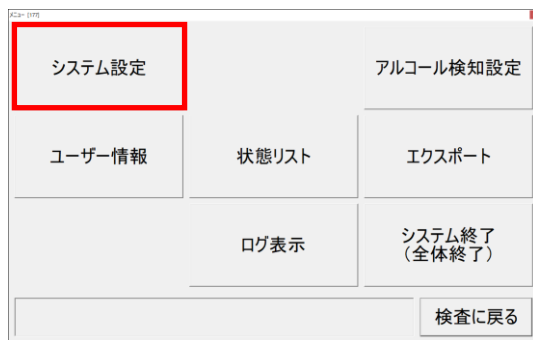
5. 選択した設定画面が表示されます。
(左図はアルコール検知設定画面です。)

6. 管理者メニュー画面を終了する場合は、
[検査に戻る]をクリックします。

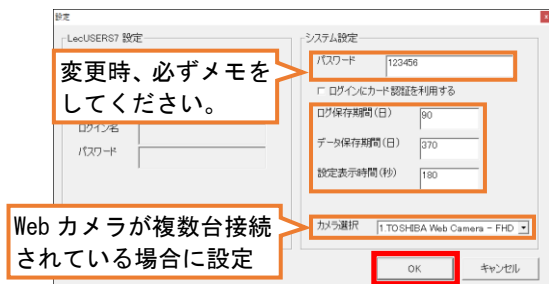
ソフトウェアの操作を終了する場合は、
[システム終了]をクリックします。

5-2. システム設定

管理者パスワードの変更、測定データ、ログの保存期間、及び使用する Web カメラを設定できます。



1. 管理者メニュー画面を開き、
[システム設定]をクリックします。
システム設定画面が開きます。



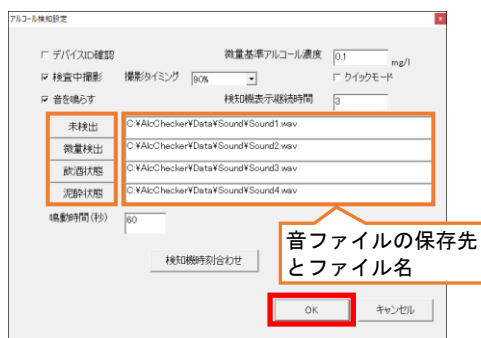
2. 管理者パスワードが変更できます。
出荷時のパスワードは「123456」です。
3. ログ保存期間、データ保存期間、設定表示時間(操作しないと検査画面に戻る)、使用する Web カメラを設定し、[OK]をクリックします。

5-3. アルコール検知設定

アルコール測定時の動作に関する設定を行います。



1. 管理者メニュー画面を開き、
[アルコール検知設定]をクリックします。
アルコール検知画面が開きます。



2. 検知中の動作に関する設定をします。
設定内容は、【メモ】を参照してください。
設定後、[OK]をクリックします。

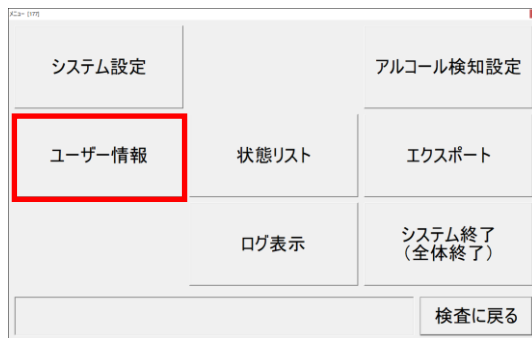
【メモ】設定内容は次の通りです。

- ・デバイス ID 確認: ☒を入れると、本体のシリアル No を識別します。
- ・微量基準アルコール濃度: 警告を出す値(しきい値)を設定します。0.15(違反レベル)未満の値を設定します。
- ・検査中撮影: ☒を入れると、測定中に撮影します。
- ・撮影タイミング: 息を吹きつけ時に撮影するタイミングを設定します。
- ・クイックモード: ☒を入れると、[スタート]をクリックせずに測定が開始できる状態になります。
- ・音を鳴らす: ☒を入れると、測定終了時に音を鳴らします。
アイコン部をクリックすると、音を確認できます。音ファイルは、ファイル先を指定することで、音を変更することができます。(音ファイルは「16bit、48,000Hz、ステレオの WAV 形式」を用意してください。)
- ・表示継続時間: 測定直後に、測定結果が表示されている時間(秒)です。経過後、[OK/終了]操作ができます。
- ・鳴動時間: 測定終了後のアラームを鳴らし続ける時間(秒)を設定します。
- ・検知機時刻合わせ: クリックすることで、本体の時刻をパソコンの時刻に合せます。

5-4. ユーザー情報

測定者を登録・編集します。

測定者のデータをインポートする場合は、「4-3. 測定者の登録」を参照してください。



1. 管理者メニュー画面を開き、
[ユーザー情報]をクリックします。
ユーザー情報画面が開きます。

No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	152	伊藤 太郎			---		
2	161	佐藤 大輔			---		
3	162	山本 雅子			---		
4	163	小林 正雄			---		
5	261	中村 裕子			---		
6	262	鈴木 愛			---		
7	263	川口 通			---		
8	301	西本 賢一			---		
9	302	高橋 直樹			---		
10	303	マイク スミス			---		

2. 測定者の登録画面が表示されます。
 - ・[インポート]：用意した CSV 形式のファイルから、測定者をまとめて登録します。
(詳細は、4-3-3 項を参照)
 - ・[部署情報]：本製品では使用しません。
 - ・[全削除]：全ての登録情報を削除します。
 - ・[閉じる]：ユーザー情報画面を終了します。

No.	ID	氏名	よみ	内線	大分類	中分類	小分類
1	152	伊藤 太郎			---		
2	161	佐藤 大輔			---		
3	162	山本 雅子			---		
4	163	小林 正雄			---		
5	261	中村 裕子			---		
6	262	鈴木 愛			---		
7	263	川口 通			---		
8	301	西本 賢一			---		
9	302	高橋 直樹			---		
10	303	マイク スミス			---		

3. 登録リストを編集する場合、
対象者欄を選択し、右クリックします。
表示ボックスは次の通りです。
 - ・[追加]：リストを追加します。
 - ・[編集]：選択者のリストを編集します。
 - ・[削除]：選択者のリストを削除します。
 - ・[全削除]：全リストを削除します。

No.

ID

氏名

かな

内線番号

IPアドレス

メールアドレス

アルコール検知機ID

Felica IDm

部署情報

大分類

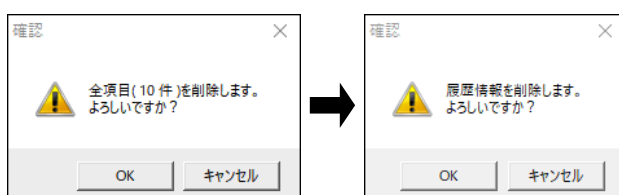
中分類

小分類

画像 カメラ

OK キャンセル

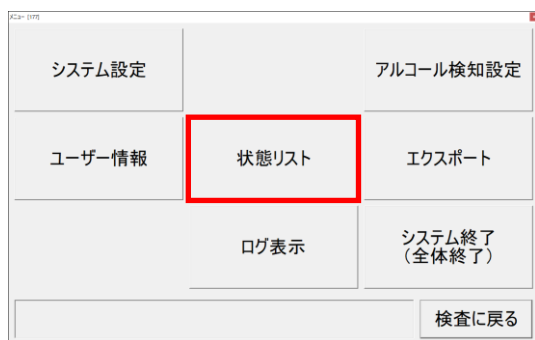
4. [追加]または[編集]を選択、または
対象者の行をダブルクリックした場合、
左図の画面が表示されます。
 - ・[コード(番号)]・[氏名]を入力します。
 - ・[画像]は、写真ファイルを変更します。
 - ・[カメラ]は、Web カメラに映した画像を、
画像として登録します。設定後、[OK]をクリックします。



5. [削除]または[全削除]を選択すると、確認画面が表示されます。[OK]をクリックすると、ユーザー情報が削除されます。次に履歴情報削除の確認画面が表示されます。[OK]をクリックすると、履歴データが削除されます。

5-5. 状態リスト

各ユーザーの測定履歴を確認することができます。

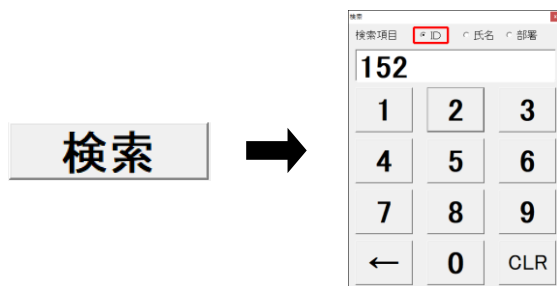


1. 管理者メニュー画面を開き、
[状態リスト]をクリックします。
状態リスト情報画面が開きます。



2. 日付を選択すると、選択した日の一覧が表示されます。([▼]:カレンダーを表示)
3. 測定者を選択し、ダブルクリックします。

【メモ】1000件を超えるリストの場合、
[前ページ]/[次ページ]をクリックして
リストを切り替えてください。



[検索]をクリックすると、テンキー画面が表示され、ID番号で測定者を検索できます。
(検索項目は、「ID」を選択します。)
ID番号を入力すると、リストが絞られます。
[×]をクリックすると、テンキーは消えます。



4. カレンダーから、測定日を選択します。
選択日の測定履歴が表示されます。

設定を終了し、画面を閉じる場合は、
[閉じる]をクリックします。

【メモ】画面上に表示されている背景色は、アルコール測定結果により異なります。

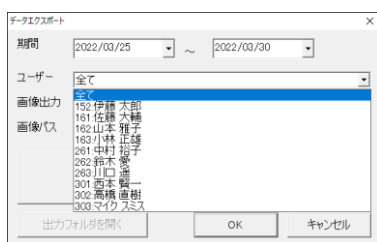
青色	選択されている(未検出時のみ)	黄色	違反レベル未満の検出
白色	未検出、未測定	赤色	違反レベル、泥酔状態

5-6. エクスポート

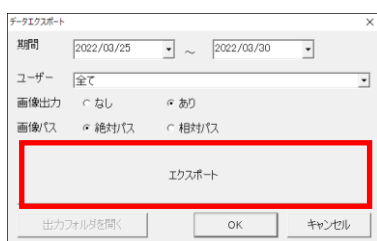
測定したデータは、期間または対象者を指定して、CSV 形式のファイルで出力できます。



1. 管理者メニュー画面を開き、
[エクスポート]をクリックします。
データエクスポート画面が開きます。

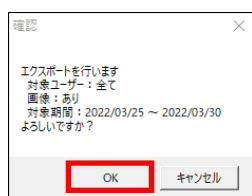


2. データエクスポート画面が表示されます。
先ず、データを取り出す期間を指定します。
次に、対象ユーザー(全てまたは1名)を選択
します。



3. 測定時に撮影した画像出力する場合、[あり]
を選択します。その際、画像パス(画像ファイ
ルの保存先)は、[絶対パス]を選択します。

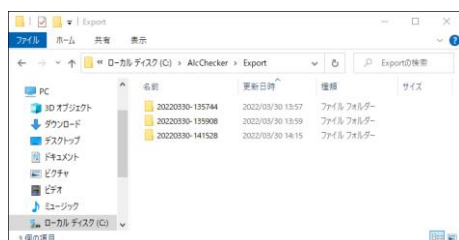
4. [エクスポート]をクリックします。



5. 確認画面が表示されます。
[OK]をクリックします。
エクスポートを開始します。



6. エクスポート終了画面が表示されたら、
[OK]をクリックします。



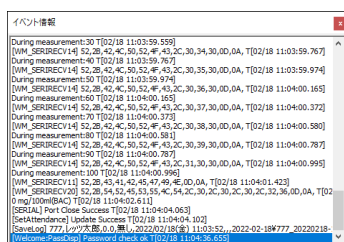
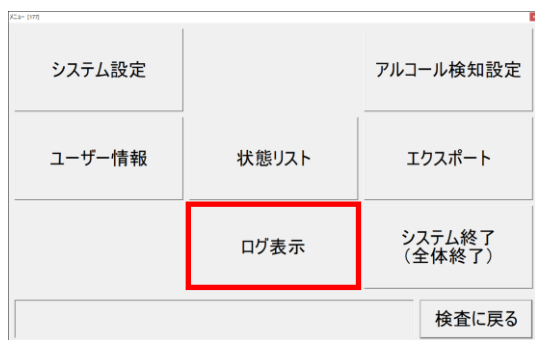
7. エクスポートしたファイルは、
「C:\¥AlcChecker¥Export」のフォルダー内に
保存されます。
[出力フォルダを開く]をクリックすると、
保存された箇所を開きます。

8. CSV 形式のファイルには、測定日、測定時刻、ID、名前、測定値、及び機器番号が記録されます。
手順3で画像出力を設定した場合、保存先が記録されます。
また、Web カメラ使用時は、フォルダー内に測定時の写真が保存されています。

	A	B	C	D	E	F	G
1	DATE	TIME	ID	NAME	ALCOHOL	DEVICE	PICT
2	2022/3/30	13:50:00	161	佐藤 大輔	0.267	11 0511	C:\¥AlcChecker¥Export¥20220330-141528¥2022¥03¥30¥161_20220330-134951_佐藤 大輔.jpg
3	2022/3/30	13:50:27	162	山本 雅子	0.151	11 0511	C:\¥AlcChecker¥Export¥20220330-141528¥2022¥03¥30¥162_20220330-135019_山本 雅子.jpg
4	2022/3/30	13:50:46	163	小林 正雄	0.066	11 0511	C:\¥AlcChecker¥Export¥20220330-141528¥2022¥03¥30¥163_20220330-135036_小林 正雄.jpg
5	2022/3/30	13:51:07	261	中村 裕子	0	11 0511	C:\¥AlcChecker¥Export¥20220330-141528¥2022¥03¥30¥261_20220330-135058_中村 裕子.jpg
6	2022/3/30	13:51:23	152	伊藤 太郎	0.058	11 0511	C:\¥AlcChecker¥Export¥20220330-141528¥2022¥03¥30¥152_20220330-135114_伊藤 太郎.jpg
7	2022/3/30	13:51:48	163	小林 正雄	0	11 0511	C:\¥AlcChecker¥Export¥20220330-141528¥2022¥03¥30¥163_20220330-135137_小林 正雄.jpg
8	2022/3/30	13:52:09	152	伊藤 太郎	0	11 0511	C:\¥AlcChecker¥Export¥20220330-141528¥2022¥03¥30¥152_20220330-135201_伊藤 太郎.jpg
9	2022/3/30	13:52:30	162	山本 雅子	0.132	11 0511	C:\¥AlcChecker¥Export¥20220330-141528¥2022¥03¥30¥162_20220330-135222_山本 雅子.jpg
10	2022/3/30	13:52:51	301	西本 賢一	0	11 0511	C:\¥AlcChecker¥Export¥20220330-141528¥2022¥03¥30¥301_20220330-135244_西本 賢一.jpg
11	2022/3/30	13:53:14	302	高橋 直樹	0	11 0511	C:\¥AlcChecker¥Export¥20220330-141528¥2022¥03¥30¥302_20220330-135307_高橋 直樹.jpg

5-7. ログ表示

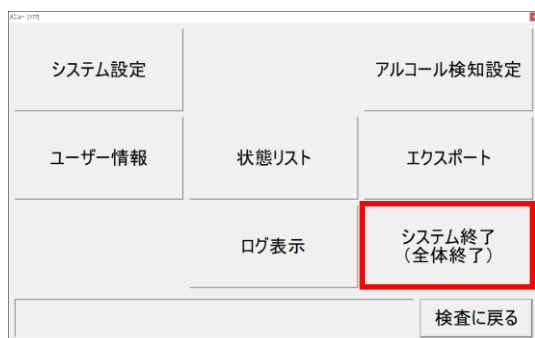
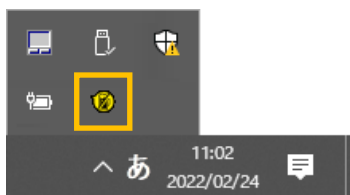
ソフトウェアのログ(イベント)情報を表示します。



1. 管理者メニュー画面を開き、
[ログ表示]をクリックします。
ユーザー情報画面が開きます。
2. イベント情報(ログ)画面が表示されます。
画面を閉じる場合は、画面右上の[×]を
クリックします。

5-8. 終了する場合

本ソフトウェアを終了する場合、管理者メニューから終了します。次の手順に従って終了します。



1. 画面右下側の  アイコンをダブルクリック
します。
(または、起動画面内の[検査開始]以外の場所
をダブルクリックします。)
2. 管理者画面に入るパスワードを入力します。
「123456」と入力し、[OK]をクリックします。
3. 管理者メニュー画面が表示されます。
[システム終了]をクリックします。
本ソフトウェアを終了します。

管理者メニュー画面のみを終える場合、
[検査に戻る]をクリックします。
4. 本体の電源をオフにしてから、
USB ケーブルを取り外し、
専用ケースに収めます。

6. Q & A

以下に、疑問点・問題点が発生した場合の確認ポイントを記載します。

【本体】

質問 / 症状	確認ポイント / 対処方法
画面が表示されない	本体の充電切れと思われます。USB 電源アダプタで充電してください。 その後、 <u>中央ボタンを長押しして起動するか確認してください。</u>
「高速テストモード」と「プレジジョンモード」を切り替える方法は？	電源を入れた後、中央ボタンを押して測定画面に入ります。 右ボタンを押して、「高速テストモード」と「プレジジョンモード」を切り替えます。 <u>本製品では、「プレジジョンモード」を使用します。</u>
アルコール飲料を摂取していないにもかかわらず、値が測定された	本製品は、呼気中のアルコール濃度を測定するため、アルコール飲料を摂取していなくてもアルコール成分を含んだ食品・飲料や、においを含んでいるものを口にした後はアルコール濃度値が測定される場合があります。 例として、発酵食品、粕漬、果物、洋酒入りの菓子、甘酒、ノンアルコールビール、栄養ドリンク、たばこ、マウスウォッシュ（洗口液）、薬などが該当します。 呼気には個人差があり、飲食・体調・体質・時間帯等によって体内から発生するガスや薬の服用等により検知することがあります。 その場合、水でうがいをし、または 20 分以上経過してから測定してください。
履歴画面を確認したら、結果のみ表示され、測定値が表示されなかった	「高速テストモード」で測定した履歴は、「正常」/「飲酒」/「泥酔」の結果のみ表示されます。測定値を履歴画面に残すためには、「プレジジョンモード」で測定する必要があります。
非常に高い値が検知された故障ですか？	飲酒中や直後の検査は避けてください。口腔内にアルコールが残っていると非常に高い値が測定されます。もし 0.500mg/L 以上が計測された場合、センサー検知を回復させるために、5 分以上の間隔を開けてから測定してください。
「有効期限切れです」と表示される	製造後 3 年を経過したため、センサーを交換して校正をする必要があります。 センサーの交換と機器の校正は、弊社にて行います。 本書裏面に記載の問い合わせ先または、販売店に連絡してください。

【ソフトウェア】

質問 / 症状	確認ポイント / 対処方法
ホームページからソフトウェアをダウンロードすることができない	・ウイルス対策ソフトの影響により、ダウンロードできない場合があります。 その際は、セキュリティの設定の変更することで改善する場合があります。 ・ブラウザやネットワークの個々のご利用環境での具体的な設定方法は、弊社では分かりかねますのでご了承ください。
USB ケーブルを接続したにも関わらず待機中のままで測定が開始できない	・本体の電源がオフになっていないか確認します。 3 分間使用しない状態が続くと、自動でオフになります。 中央ボタンを長押しして、電源を入れてください。 ・12 ページを参照して、追加ドライバーをインストールしてください。
もう少し長く息を吹きかけてくださいと表示される	・息を吹きつけが弱い・短い場合ため、測定ができません。 「測定終了」と表示されるまで息を吹き続けます。
管理者メニューを表示するには？	・ソフトウェア起動後、タスクバー内の  アイコンをダブルクリックすると、パスワード入力画面が表示されます。パスワード（出荷時：123456）を入力し、[OK] をクリックすると、管理者メニューが表示されます。
CSV 形式で測定者データを作成したが正しくインポートできない	・CSV データの列とインポートする項目の順番が正しいか確認してください。 ・CSV データの 1 行目にタイトル名（例：氏名）が記載されている場合、「1 行目のデータを無視する」に ☒ を入れてからインポートしてください。
写真データが表示できない	・240×240 ピクセル程度の JPG 形式の画像ファイルを使用してください。 ・画像ファイル名は「ID 番号_氏名.jpg」と付けてください。 ・画像ファイルは、「C:\¥AlcChecker¥Data¥Import」内に置いてください。 ・CSV データの画像ファイル名の列は、「C:\¥AlcChecker¥Data¥Import¥Pict¥画像ファイル名」で入力されているか確認してください。
本ソフトウェアの終了方法は？	・管理者メニュー画面を開き、[システム終了] をクリックして終了します。

7. 点検について

本製品の管理者は、以下の点検をして、本製品が正常であることを確認してください。

■毎日点検

- ・本体に損傷がないこと
- ・電源が確実に入ること
- ・充電されていること
- ・マウスピースが接続できること
- ・測定値が表示されること
- ・測定後に清掃すること

■週に1回点検

- ・酒気を帯びていない管理者が水でうがいをした後に、測定してアルコールを検知しないこと。
- ・アルコール成分を含む液体(例えばマウスウォッシュ)を、口内に噴霧した後に測定してアルコールを検知すること。測定後、センサー検知を回復させるため5分間測定せずに放置すること。

8. センサーの交換・校正について

本製品のセンサーは使用によって劣化するものであり、半永久的に使用できるものではありません。

センサーの特性上、製造後約3年間または5万回の使用でセンサーが寿命となり、精度が保てなくなります。継続してご使用いただく場合、センサーを交換して、校正をする必要があります。

また、製造後約3年を経過すると、本体の画面に「有効期限切れです」と表示されます。

センサーの交換と機器の校正は、弊社にて有償で行います。

本書裏面に記載の問い合わせ先または、販売店に連絡してください。

機器を正しく運用するためには、管理者は、ご購入日を記録して、使用期間を把握しておいてください。

また、通算測定回数を確認してください。本体側の履歴画面内の左上の値が通算の測定回数です。

9. 仕様

本書に記載されている仕様または機能は、技術改善などにより予告なく変更する場合があります。

ご了承ください。

検知範囲※	0.000～2.000 mg/L	画面サイズ	1.77 インチ
動作・保管温度	0～45 °C（結露なきこと）	ストレージ	200,000 件記録可能
寸法	約 140×57×27 mm	アルコールセンサー種類	電気化学式
重量	約 145 g	バッテリー	1,500 mAh、待機時間：24 時間
生産国	中国		

※0.040 mg/L 未満の値は、0.000 mg/L と表示されます。

製品保証書

修理サービスを受ける場合、下記の保証書を提示してください。

併せて、お客様のご購入日を証明するもの(納品書または領収書の写し等)を提示してください。

本製品に付属のマウスピースは、消耗品のため保証の対象外とさせていただきます。ご了承ください。

製品保証書

商品名	アルコール検知器『耐検ハチ公』		
型名	L-ACCH	シリアルNo.	
お買い上げ日	年 月 日		
保証期間	(お買い上げ日より) 1 年		
お客様	郵便番号	〒 〇〇〇-〇〇〇〇	
	ご住所	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目20番地1 レッツ丸の内本社2号館ビル 株式会社レッツ・コーポレーション TEL 052-201-6230	
ご芳名	様		
連絡先	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目20番地1 レッツ丸の内本社2号館ビル 株式会社レッツ・コーポレーション TEL 052-201-6230		

この製品は下記の通り保証いたします。

1. この製品は、厳密な品質管理と検査を経てお届けしたものです。保証期間内に、通常の使用状態において万一故障した場合には、本体に記載された納品日から1年間無償で修理・交換いたします。
2. 修理の際は、当社サービスに機器一式とこの保証書をご郵送の上、お送りください。
3. 無償修理期間中、下記に記載する項目に該当する場合は有償修理となります。
4. この保証書は再発行いたしません。大切に保管ください。
5. この保証書は日本国内でのみ有効です。
(This warranty is valid only in JAPAN)

LET'S
株式会社 レッツ

今、求められるニーズを

株式会社 レッツ・コーポレーション



次の場合には有償修理となります。
(イ) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) 受け取り後の搬送、移動、落下等による故障および損傷。
(ハ) 火災、風水害、地震、雷その他の天災地変および異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)などによる故障および損傷。
(ニ) 特殊環境(たとえば極度の湿気、塩害、ガス害、公害、塵埃、極寒など)による故障および損傷。
(ホ) 保証書のご提示がない場合。
(ヘ) 保証書の紛失あるいは所定事項の未記入または字句を改ざんされた場合。

※ 仕様および外観は、改良のため予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

お問合せ先

本製品についてのお問い合わせは、最寄りの販売店もしくは弊社までお願いいたします。

株式会社 **レッツ** コーポレーション

■カスタマーサービス

受付時間：9：30～18：00 (土曜、日曜、祝日、年末年始を除く)

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-209-7860 FAX：052-201-5050

URL：<http://www.lets-co.jp/lets/>

■本社

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目20-1 レッツ丸の内本社2号館ビル

TEL：052-201-6230 FAX：052-201-5050

■東京営業所

〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目19-3 銀座竹葉亭ビル6F

TEL：03-3546-0889 FAX：03-3546-0941

■大阪営業所

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原1-2-9 新大阪ハイロードビル5F

TEL：06-6151-5749

- ・本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- ・本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。